

# だれも知らない イスラエル

伝統と多様性が交差する現代イスラエルについて、今回は『だれも知らないイスラエル——「究極の移民国家」を生きる』（花伝社, 2021）を題材に、編著者であるバヴアさんからお話を伺います。ふるってご参加ください。

2022 **3.30** Wed 20:00 ~ 21:00



□ 司会 濱中 麻梨菜(東京大学大学院)

■ 語り手

**バヴア**(井川・アティアス・翔、戸澤典子)

□ 閉会の言葉 長沢 栄治(東京外国語大学AA研)

【登壇者紹介】

バヴア(Bavuiah)

井川・アティアス・翔と戸澤典子が2017年にイスラエルで設立したグラフィックノベル制作ユニット。井川はイースタン・メノナイト大学で紛争解決の修士課程修了、戸澤は東京大学大学院総合文化研究科博士課程後期に在籍。それぞれ社会学の知識を生かしながら、イスラエル・パレスチナの様々な人びとのストーリーに耳を傾け、マンガ作りに励む。今後は活動の場を日本へ広げ、日本の人々の多様性を描いていきたい。

【今回の課題図書】

バヴア 編著

『だれも知らないイスラエル——「究極の移民国家」を生きる』（花伝社, 2021）

【参加方法】

ZoomのURLを当日正午までにe-mailアドレスにお送りします。

【主催】

科研費基盤研究(A) イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究(代表:長沢 栄治)

【問い合わせ先】

イスラーム・ジェンダー学科研事務局